

予備自衛官永年勤続者等表彰式
＝＝令和4年12月19日（月） 真駒内駐屯地＝＝

自衛隊札幌地方協力本部は、令和4年12月19日（月）真駒内駐屯地において、予備自衛官として永年勤務した隊員と最終任期満了まで勤務した隊員に対する「予備自衛官永年勤続者等表彰式」を実施しました。

式は、第11特科隊で実施した予備自衛官招集訓練（12月15日から19日の5日間）の最終日に行われ、本部長から勤続30年以上の隊員1名に防衛大臣賞を、勤続10年以上の隊員2名に北部方面総監賞を伝達し、勤続5年以上の隊員5名に札幌地方協力本部長賞を授与しました。

また、令和5年1月、2月及び4月に最終任期満了となる隊員3名に北部方面総監顕彰状を伝達し、永年にわたる国防の任務遂行に感謝と敬意を示しました。

本部長は「世界情勢において、顕著なのがロシアによるウクライナ侵略です。ウクライナが抵抗して反撃に転じている大きな要因の1つは、予備役の働きでしょう」と述べ、予備自衛官の重要性を強調しました。

受賞者からは、「職場の理解と協力があり、これまで予備自衛官を続けることができた」と雇用企業への理解に対する感謝の声が聞かれました。

また、今回で訓練が最後となる任期満了者は最後の訓練を終えたが、その目の輝きは予備自衛官に任命された日から変わらず、任期を全うした達成感と国防に対する新たな誓いを持って駐屯地を後にしました。

札幌地方協力本部は、今後も予備自衛官、雇用企業及び部隊との綿密な調整を行い、予備自衛官が継続的に安心して訓練に参加できるよう出頭環境の整備に努めていきます。



執行者に敬礼



永年勤続者表彰



最終任期満了者顕彰



執行者式辞